

わが家、わが町を守るための

垂井町 岩手地区 地震ハザードマップ



垂井町防災訓練（岩手地区）



命を守る訓練（表佐こども園）

このマップは、南海トラフ地震が発生した場合、垂井町で予想される震度分布を示したものです。ただし、マップに公表された数値は、あくまでも予想値であり、それ以上の震度となることが考えられますので、十分な注意が必要となります。

気象庁より緊急地震速報（最大震度が5弱以上と予想された場合）が発表された際や、いつ・どの場所で地震が発生しても、身の安全確保を行うことができるよう想定し、安全な避難行動を心がけましょう。

※いざというときに備えて、あなたの家から避難場所までの安全な経路や、家族の連絡先などを書き込んで、見やすい場所に保管しましょう。



地震ハザードマップの目的

「垂井町地震ハザードマップ」は、南海トラフ地震が発生した際の予測震度分布をマップに示したものです。もしもの時に少しでも被害を軽減するため、町民の皆さんは想定される災害と被害を知り、対策を考え、実際にできることから取り組んでください。

①知る



「垂井町地震ハザードマップ」は、南海トラフ地震が発生した際の予測震度分布をマップで示しています。まずは、自宅や学校、勤務先等にごのような災害と被害が想定されているかを知りましょう。

②考える



想定される災害と被害をもとに、いざという時に何をしなければならないのかを考えてみましょう。本マップの記事やリンク集に記載されているリンク先を参考にしてください。

③備える

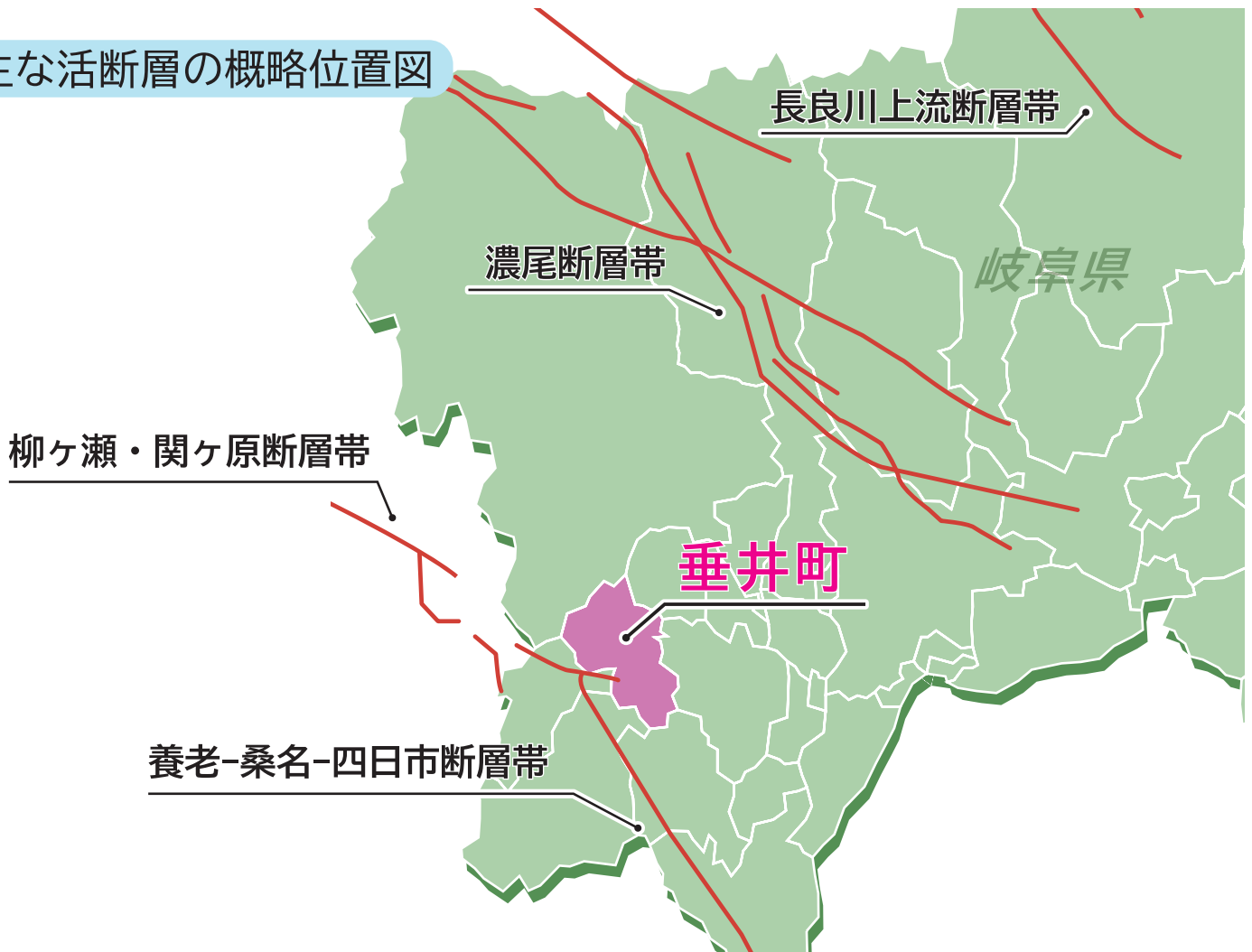


災害に対応するには、日ごろの備えが重要です。災害が発生する前から防災対策に取り組み、いざという時に備えましょう。

垂井町周辺の主な活断層

活断層とは、約200万年前から現在の間活動した証拠があり、今後も繰り返し大地震を発生させる可能性があると考えられる断層のことです。県内で分かっているだけでも約100の活断層があり、全国でも活断層が密集している地域の1つとされています。

主な活断層の概略位置図



地震発生の仕組み

日本列島は太平洋プレート、北米プレート、ユーラシアプレート、フィリピン海プレートがぶつかり合う世界でも珍しい場所に位置しています。プレートは年間数cm赤い矢印のほうへ進みます。フィリピン海プレートがユーラシアプレートへ潜り込んで海底の溝状の地形(トラフ)が形成されました。

ユーラシアプレート (海溝型地震)

フィリピン海プレートに引きずり込まれ、ひずみが蓄積される。引きずり込みに耐えられなくなり、岩盤が割れ跳ね上がることで海溝型地震が発生する。

北アメリカプレート (海溝型地震)

太平洋プレートに引きずり込まれ、ひずみが蓄積される。反発力により、プレートがはね上がったことにより東北地方太平洋沖地震が起こったと考えられている。

太平洋プレート (海溝型地震)

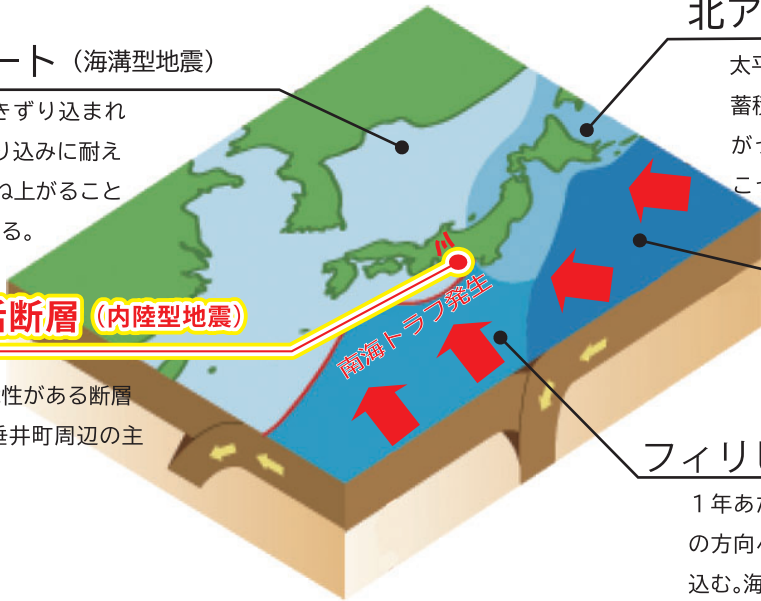
1年あたり8cm程度の速度で日本列島の方向へ潜り込み陸側のプレートの下に沈み込む。

フィリピン海プレート (海溝型地震)

1年あたり数cmの速度でユーラシアプレートの方向へ潜り込み陸側のプレートを引きずり込む。海溝型地震の発生要因とされる。

岐阜県内の主な活断層 (内陸型地震)

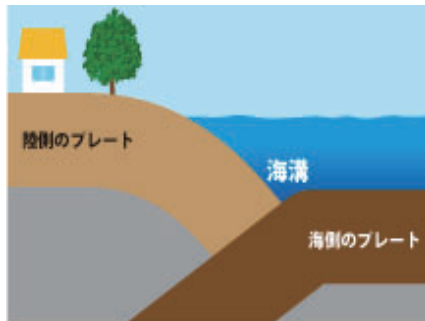
内陸型地震を発生させる可能性がある断層で主な活断層については「垂井町周辺の主な活断層」を参照。



海溝型地震

海溝型地震はプレートの境界部で発生する地震です。2011年の東日本大震災や1923年の関東大震災などは海溝型地震による災害です。

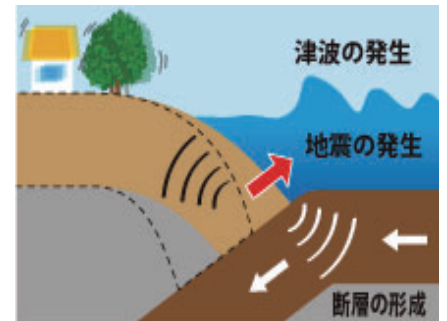
海溝型地震発生のしくみ



①海側のプレートが年数cmの割合で陸側のプレートの方へ移動し、その下へもぐりこみます。



②陸側のプレートの先端部が引きずり込まれ、ひずみが蓄積します。



③ひずみがその限界に達したとき陸側のプレートが跳ね上がり、地震が発生します。その際、津波が発生する場合があります。

内陸型地震

地下の岩盤に、押し合う力や引っ張り合う力が加わることで、ひずみのエネルギーが蓄積され、それが限界に達したときに、ある断面層を境に地盤がずれ動き、地震が発生します。

内陸型地震発生のしくみ

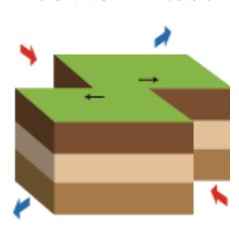
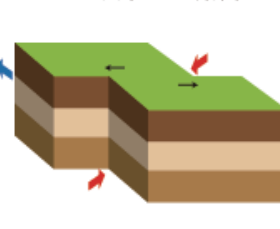
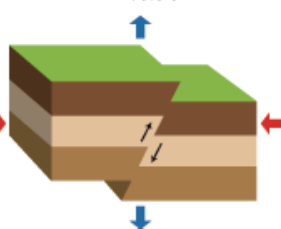
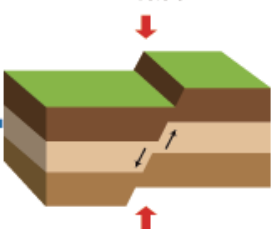
正断層

逆断層

左横ずれ断層

右横ずれ断層

← 引っ張り合う力
→ 押し合う力



地震を知る

震度とは、地震の強さの程度を示すものです。地震の揺れにより、どのような現象の被害が発生するか一般的に例示しています。

気象庁震度階級関連解説表より抜粋

震度階級

震度5弱



- 大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。
- 棚にある食器類や本が落ちることがある。
- 固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。

震度5強



- 物につかまらなると歩くことが難しい。
- 棚にある食器類や書棚の本で、落ちるものが増える。固定していない家具が倒れることがある。
- 補強されていないブロック塀が崩れることがある。

震度6弱



- 立っていることが困難になる。
- 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。
- 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
- 耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。

震度6強



- はわないと動くことができない。飛ばされることもある。
- 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが増える。
- 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが増える。
- 大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山の崩壊が発生することがある。

シェイクアウトに参加しよう！

シェイクアウトとは

「命を守る3つの動作」を約1分で誰でも・どこでも・気軽に・簡単に行うことができる防災訓練です。



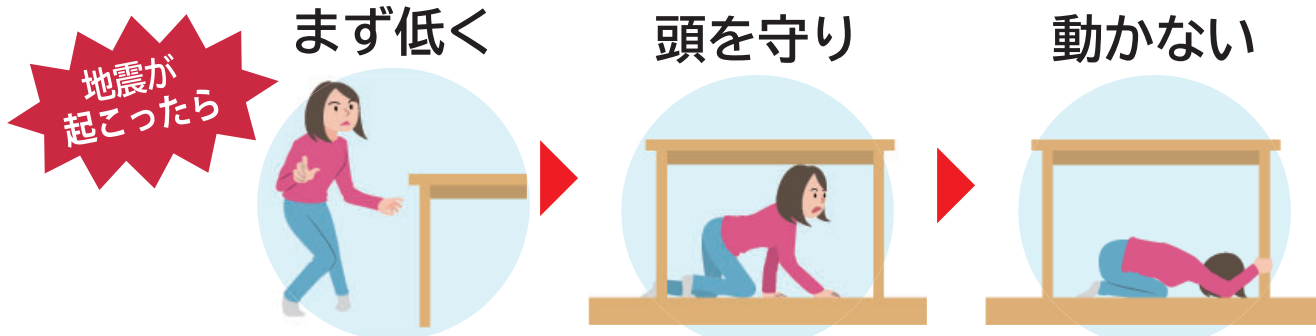
シェイクアウトは、アメリカ西部の南カリフォルニアのサンアンドレアス断層による地震被害の科学的な推定結果を広く社会に周知するために、ロサンゼルスを中心として2008年に始まった新しい形の地震防災訓練です。

防災関連の専門家は「まず低く、頭を守り、動かない」ことが、地震による被害を減らすためのもっとも適切な行動だということに一致しています。

世界中で地震やその他災害に派遣された救助隊は、世界的に普及している地震発生時に身を守るための安全確保行動1-2-3“Drop Cover Hold on”(日本語訳：まず低く、頭を守り、動かない)の重要性を訴えています。

シェイクアウトは地震発生時に自分自身の身を守る方法を身につける大切な機会です。自分自身を守り、言葉を広めましょう。

提供 効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議



地震発生時の心得（緊急地震速報が発表されたら）

緊急地震速報は見聞きしてから、強い揺れが来るまでの時間が数秒から数十秒しかありません。その短い間に身を守るための行動を取る必要があります。

家庭では



- 頭を保護し丈夫な机の下などに隠れる
- あわてて外へ飛び出さない
- 無理して火を消そうとしない

買い物中なら



- 係員の指示に従う
- 落ちついて行動
- あわてて出口に走り出さない
- 買い物カゴや鞆で頭を守る

寝ていたら



- 布団や枕で頭を守る
- 家具が倒れてこないところに身を伏せる

テレビを見ていたら



- 重い家具の近くから離れる
- 電灯の真下等から離れる

仕事・授業中なら



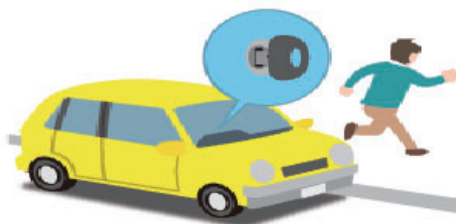
- 倒れやすい本棚やロッカーに注意する
- 割れやすい窓ガラスに注意する

住宅地を歩いていたら



- ブロック塀や門柱から離れる
- ガラス・瓦・切れた電線に注意する

車の運転中なら



- 道路の左に寄せて止める
- ドアはロックせずにキーを差したまま避難する

電車に乗っていたら



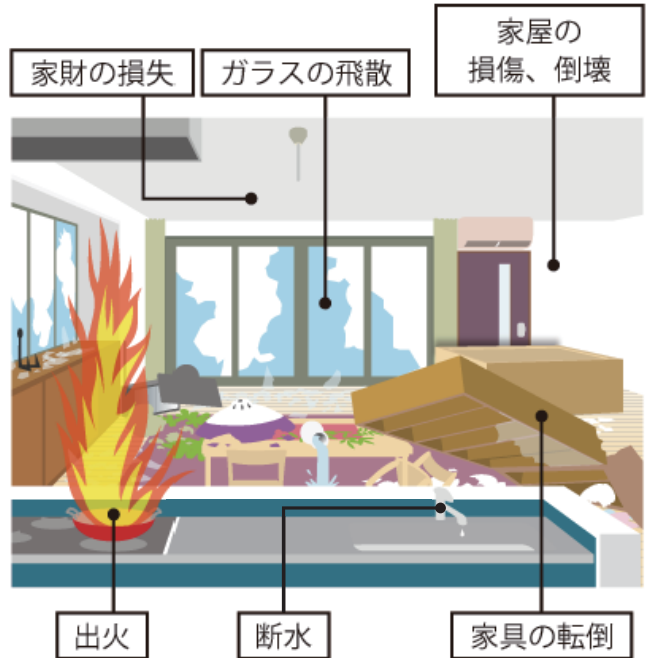
- 体が放り出されないよう、吊革や手すりにつかまる

地震発生時の家の中

普段の家の中



地震発生後の家の中



地震発生後の行動

地震発生

1分～5分
避難準備

身の回りの安全確保



火の元確認



出口確保



災害用伝言ダイヤル
171
安否確認



「ブレーカーを切る」 「ガスの元栓を閉める」
外出前確認

地域の安全確保



近隣の安否確認



初期消火



避難通行注意



地域ぐるみの協力

避難生活の安定へ

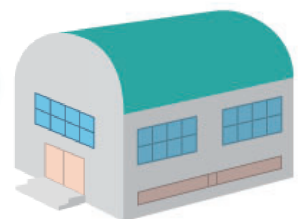
避難生活

自宅へ



自宅での生活が可能

避難所へ



自宅での生活が不可能

わが家の防災対策

私たちができる最も有効な地震対策は、家具の転倒・落下を防ぐ対策やブロック塀などの適切な管理です。いまのうちに家の内外を点検して、以下のような対策を進めておきましょう。

屋外の対策

屋根瓦やトタン屋根に破損や腐食箇所がないようにしましょう。

アンテナはしっかり固定するようにしましょう。

ベランダにある植木鉢や物干し竿など、落下するおそれがないようにしましょう。

壁や基礎に亀裂がないようにしましょう。腐ったりシロアリに食われている箇所がないようにしましょう。

プロパンガスのボンベは鎖で転倒しないように固定するようにしましょう。

ブロック塀にはしっかりした鉄筋をいれましょう。破損箇所がないようにしましょう。

脱出時の妨げにならないように自転車・ベビーカー・ショッピングカーなどは置かないようにしましょう。

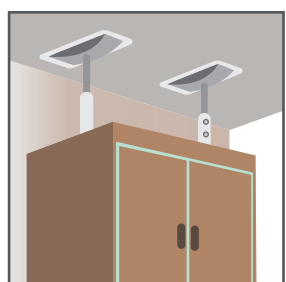
屋内の対策

照明器具が1本のコードだけで吊ってあるものは補強しましょう。

カーテンは防火処理をほどこしたものにしましょう。



窓ガラスや棚のガラスには飛散防止フィルムを貼りましょう。



背の高い家具にはL字型金具や支え棒で固定しましょう。

テレビは低い位置に置き、倒れないように固定しましょう。

家具は壁や柱にぴったりとつけて配置します。出来ないときは前面に板などを差し込み壁にもたれかかるようにしましょう。

リンク集

● 防災 | 垂井町

<http://www.town.tarui.lg.jp/bunya/bosai/> **防災 垂井町** で検索

【垂井町】 垂井町における防災関係の情報について紹介



● 岐阜県地震危険度マップ

<https://gis-gifu.jp/gifu-jishin/> **岐阜 危険度** で検索

【岐阜県】 岐阜県が公表した「内陸直下地震に係る震度分布解析・被害想定調査結果」及び「南海トラフの巨大地震等被害想定調査（内陸直下型の想定地震含む）」の内容を分かりやすく紹介



● 地震災害

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/56523.html> **岐阜 地震災害** で検索

【岐阜県】 「濃尾地震 130 年 web パネル展」「南海トラフ地震臨時情報について」「南海トラフ地震防災対策計画等の作成について」など掲載



● 岐阜県総合防災ポータル

<https://gifu.bousai.secure.force.com> **岐阜 総合防災** で検索

【岐阜県】 県内の警報・注意報や避難情報の発令状況、避難所開設情報をはじめ防災・災害に関連する情報を掲載



● 南海トラフ巨大地震、首都直下地震の被害と対策に係る映像資料

http://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/nankai_syuto.html **南海トラフ 防災 映像** で検索

【内閣府】 過去の災害記録映像等をもとに内閣府が作成した大規模地震の被害の把握と身の守り方の検討に役立つ映像資料



● 防災シミュレーター

<http://www.bousai.go.jp/simulator/index.html> **防災シミュレーター** で検索

【内閣府】 震度 6 強の地震が発生した場合の対応方法についてロールプレイで疑似体験できるサイト



● 地震調査研究推進本部

<https://www.jishin.go.jp> **地震本部** で検索

【文部科学省】 都道府県ごとの地震活動、地震に関する評価、地震動予測地図（地震が発生する確率を予測した）長期評価結果一覧、地震本部ニュースを掲載



● 地震ハザードステーション

<https://www.j-shis.bosai.go.jp> **地震ハザード** で検索

【(国研) 防災科学技術研究所】 将来日本で発生する恐れのある地震による強い揺れを予測し、予想結果を地図として表した「全国地震動予測地図」を掲載

